

一つとや 広い海原、果て指して／二つとや 船出したのは誰のため／三つ 陸奥（みちのく）陸奥守（むつのかみ）／四つ 良い殿、政宗公／五つ言い付けたまわって／六でローマのパーバ様／七で親しくご会見／八で支倉六右衛門／九で（苦）難の旅のご褒美は……船出したのは誰のため。（死失帖・しにうせちよう）一幕より

着物姿の赤い靴ジュニアコーラス40名が、神奈川県民大ホールのステージのセットに点在し、歌いながら400年前の苦難の船旅を再現しました。高橋陸郎作、三好 晃作曲のオペラ「遠い帆」の一シーンです。ソリスト以下多くの出演者が東京在住のため、稽古場は二子玉川を中心に赤坂などにウィークデーの夜、かなりの日数通いました。物語は雄大な海外紀行でドラマチックです。仙台藩の伊達政宗がエスパンア（現スペイン）の宣教師ルイス・ソテロの野心にかどわかされ、支倉常長を長とする遣欧使節を送り、彼の地と通商交渉に出航させたのです。遭難で助けた難破船を改造したといわれる帆船サン・セバスチャン号で、なんとその数180人の使節団です。想像もつかない400年前、何時着くかも計算できない中、毎日の食事、医療、天候など破天荒で大胆な計画であったには違いないのです。

まず、メキシコのアカプルコに到着、大西洋に回り、やがて進路をエスパンアに向け苦難の船旅をつづけ、セビリア県のコリア・デル・リオ市に到着、旅装を解いたのだそうです。国王フェリペ三世と謁見、陸路ローマに行きローマ法王に拝謁したのですが、日本では徳川家康が命じた「キリスト教禁止令」によって弾圧が始まっておりますが、支倉常長の耳に達するまではかなりの時間がかかったのです。そのため、すべての交渉は成功せず悲嘆のうちに帰国するわけですが、7年の歳月は「誰のため……」にはありません。一説には伊達政宗が外国との交流によって討幕を図る思惑から、家康がそれを恐れ、急遽キリスト教禁止令を出したといわれますが真意はわかりません。失意の中で悲劇の武將常長は誰恨むことなく2年後に他界したのです。

このオペラは2002年ですから11年前、県民大ホールで行われました。演劇関係の境晴彦先生が演出し、指揮は若杉 弘先生です。神奈川県フィルハーモニーの調べに乘ったジュニアたちの顔は輝いていました。

後日の音楽評の記事に「このオペラの成功は児童合唱なしでは考えられない。赤い靴ジュニアコーラスありがとう」と評論家 岩井宏之先生が異例なことですが、評論中にお礼を述べていたのです。このことがあって今年日本とスペインの交流400年。両国でさまざまな催しがあり、皇太子殿下がスペインに出向き、スペイン国王とその皇太子とお食事を共にするなど両国にとって非常に好印象であり、さらにこの「慶長遣欧使節関係資料」がユネスコの世界記憶遺産に登録されたのです。また、コリア・デル・リオでは当時日本に帰国しないで残った7人の侍の子孫が現在648名おり、みなハボン（日本という意味）姓を名乗っており、この中でミス、スペインを輩出したとも伝えていきます。皇太子との会話で彼らは侍の子孫であることに大きな誇りをもっているという画像を見ました。

ジュニアコーラスはその後「トゥーランドット」「ばらの騎士」「愛の白夜」「カルメン」「アイーダ」などに出演しいずれも好評を博しています。さる、16日(日)青葉台のフイリ

横浜市民子どもミュージカル ☆クローメ魔女スクール☆
8月11日(日) 14:00~ 17:30~ (2回公演)
関内小ホール・一般 1200円 中学生以下 800円



中区童謡の会
青隊&ATF

横浜赤い靴物語 7/31~8/2 11:00, 13:30, 15:30 人形の家あかいくつ劇場 入館料 森 晴桜出演



6/6 湘南ローゼス コンサート



6/16 26期あかいくつ定期演奏会



ミュージカル「クローメ魔女スクール」レッスン風景

今後のスケジュール

8/1(木) ジュニアコーラス大集合 横浜みなとみらい大ホール 14:30~ 一般 1000円 中学~3歳 500円
8/11(日) 関内小ホール 横浜市民子どもミュージカル 13時~ 18時~ (2回公演) 一般 1200円 中学以下 800円
9/23(月祝) 横浜文化体育会 国際ジュニア体操競技大会 横浜市歌斉唱・赤い靴ジュニアコーラス
10/13 長野市伊那交流公演 伊那生涯学習センター ホール いな少年少女合唱団 赤い靴ジュニアコーラス

アホールで第26期あかいくつ定期演奏会を開催。RofTs、赤隊、青隊、あかいくつテンダーフットが会場を沸かせました。時間のかかる場所でしたが、大勢の観客に恵まれました。ジュニアコーラス赤隊は10月13日(日)伊那生涯学習センターの開設10周年記念行事に招かれ、一泊の旅で高遠の自然を満喫し、翌日、いな少年少女合唱団と交流演奏会をいたします。このお付き合いで遠方の友達が増えることは素晴らしいことです。さて、5日(水)。鶴見のサルビアホールで湘南ローゼスのコンサートがありました。過ぎれば19年の歳月。数多くの歌をこなして意気揚々のメンバーたちに心から敬意を表します。23日(日)には、ほぼ満席の横浜開港記念会館は「中区童謡の会」。そしてそのオープニングを飾ったのはテンダーフット&青隊のメンバーです。「かわいい」「じょうず」の声がかつた。29日(土)は事業団の文化活動の一環としての「中区ダンスフェスティバル」でした。昨年はヨコハマダンス年でしたので、私たちは「市民ダンスフェス」も受け持ち成功させました。その余波もあつてか、今年は29チーム460名が参加し、第1部、13時~ 第2部、18時~と2回公演になりました。街を飾るカラフルな「あじさい」と競うような色とりどりのコスチュームで身を包みフラダンス・タップダンス・ベリーダンス・ヒップホップ、チア、民族舞踊など、オールジャンルがユニークなフォーメーションで大勢の観客を魅了しました。私たちは「横浜は洋舞の流入口」の誇りを以ってこれからもこの伝統を継続していきたいと思っております。8月1日(木)はみなとみらい大ホールで「ジュニアコーラス大集合」があります。赤い靴ジュニアコーラス赤隊他5合唱団が出演します。14:30開演。入場料3歳~小学生500円。中学生以上1000円で事務局へお申込みください。そして、8月11日(日)公演の前に、横浜子ども市民ミュージカル「クローメ魔女スクール」のけい古が熱を帯びています。みんな与えられた役を理解し、成りきるよう努力している姿が感動的です。「みんなの中の一人、一人の中のみんな」素敵なミュージカルの予感がします。一般1200円、中学生以下800円。チケットは事務局へお申し込みを。「たとえ好奇心からでも行動を起こすことは自分の人生の実績であり記録であり歴史です」

2013・6・30 団長 松永 春